

平成 30 年度 第 1 回番組審議会

議 事 録

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

平成 30 年 5 月 17 日

平成 30 年度 第 1 回番組審議会 議事録

- 日 時 : 平成 30 年 5 月 17 日 (木) 15:00~16:30
 - 場 所 : 株式会社エフエム戸塚 会議室
 - 出席者 : 番組審議委員 3 名
金子 富康、齊藤 真美奈、井上 弘毅
(欠席: 大滝 紀子、福嶋 隆太郎)
 - 事務局 : 顧問・紺野望、市川 靖典、河原 愛美
 - 議事録 : 番組審議会事務局作成
-

■議題

1. 番組 : 4 月 20 日 (金) 放送の番組「モレラ東戸塚ハッピータウン」に関するご意見について
4 月 13 日 (金) 収録放送番組「日本の伝統文化」に関するご意見について
2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について
3. その他ご意見ご感想について

■議事

1. 番組 : 4 月 20 日 (金) 放送の番組「モレラ東戸塚ハッピータウン」に関するご意見
～番組の説明～

この番組は、「暮らしに寄り添うトピックスを懐かしの音楽とともに！」をコンセプトに、平日、月曜日から金曜日までの朝、午前 9 時から午前 9 時 55 分まで、月曜日から金曜日まで 5 人のパーソナリティが担当。交通情報・天気予報のほか、きょうのワンクリップという、多彩なコーナーがある。本日は、金曜日、パーソナリティ・松本麻美の番組を審議していただく。放送日は、平日、月曜日から金曜日までの朝、午前 9 時から午前 9 時 55 分迄。

—各審議委員からの意見は次の通りである。

審議委員 (A)

- ・パーソナリティの声がおっとりして耳に馴染んで良い。どのような経歴をお持ちなのか。
- ・選曲からこの番組が 50 歳代を対象としているように感じたが、聴取者のターゲット層は何歳ぐらいを想定しているのか。
- ・全体としては共感を持てたが、最後のあいさつ、「バイバイ」は違和感を覚えた。

審議委員 (B)

- ・全体的に非常にさわやかな感じがした。
- ・生放送の難しさか、交通情報などの時、一瞬、無音となるときがあるのが残念。
- ・モレラ箱「HAC ドラッグ」のインタビュー音声は、商品に興味を持てる内容であった。

審議委員（C）

- ・作業しながら聴いていて、リズムカルでメロディアスな選曲が多く良かった。パーソナリティの声のトーンも聴きやすかった。
- ・1980年代から90年代の選曲が多かったようで、個人的にはベストマッチであった。
- ・日焼け止め対策の話題は、わかりやすく良かった。その直後の選曲が、日焼けに関する曲だったので音楽にも工夫を凝らしていることに好感を持った。
- ・番組最後のお別れ挨拶で「バイバイ」が気になった。対象が大人の女性ならば、「バイバイ」はないのではないと思うが、それもパーソナリティのキャラクターなのかもしれない。

—各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・松本麻美パーソナリティは、県域放送のラジオ局テレビ局でアナウンサーをした経験があると聞いている。話し方はしっかりしていて聴きやすい。こうしたパーソナリティがFM戸塚に出演していたさけることはありがたい。
- ・番組ターゲットは30代から50代の主婦が家事をしながら聴け、また、自動車通勤の方々にも届くように取り組んでいる。
- ・交通情報で無音が生じるのは、ワンマンDJとして一人で機械を操っているため、機械操作の手順に気を取られていたか、パソコンのディスプレイに気を取られていたか、そんな状況で間が空いたと思う。今後スムーズに流れるよう努力をしていきたい。

番組4月13日（金）収録放送の番組 「日本の伝統文化」に関するご意見

～番組の説明～

この番組は「神社とは？ お寺とは？」など、改めて日本文化を知りたい、との気持ちをお持ちの方に、大切な日本文化の話を開運神社ナビゲーターの西邑清志（にしむら・きよし）さんにお願ひし、番組出演して、色々な神社と神社にまつわる話をしていただく番組です。

この4月から始まった番組で、放送日は、毎月第2金曜日の午前10時～午前10時55分迄。

—各審議委員からの意見は次の通りである。

審議委員（A）

- ・番組で話している神社に関わるお話を理路整然と話していて、聴いていて内容はいいのだが、途中で聞き漏らすと分からなくなることがあった。内容的には満足した。

審議委員（B）

- ・「日本の伝統文化」と謳っているのに期待したが、タイトルと内容にギャップがある。
- ・伝統文化と銘打っている番組なのに神社の話ばかりで、伝統文化＝神社（神道）なのか。
- ・神社に関わる内容が押し付けるような話し方に聴こえて、とつても違和感を覚えた。誰に聴いてもらおうとしているのだろうか。

- ・人には好き嫌いがあるので、好感を持つ方にはいいでしょうが、私にはとっても自己中心的話し方に聴こえて、たじろぐ感じを否めなかった。
- ・「日本の伝統文化」という番組なら、多くの文化のなかで「神社」とそれから生まれた生活文化を扱うならいいと思うが、約1時間も神社の話をされては聞くに堪えない、というのが実感だった。西邑さんはどのような経歴をお持ちなのか。また彼がレギュラーで番組出演され、こうした話ばかりになったとしたら、編成上の問題にはなりませんか。
- ・1つの宗教のみ紹介されることになると、公共の電波を使って放送されるのですから、番組編成としてどのように位置づけられるのか、難しい問題が含まれているように思う。
- ・番組が「日本の伝統文化」というのですから、多くの日本の伝統文化を取り上げるなかで、「神社とそれにまつわる生活文化」を紹介されれば、いいと思う、どうでしょうか。

審議委員（C）

- ・今回の番組を聞く限り、神社の話は長すぎると思う。また、番組では音楽が5～6曲流されたが、「伝統文化」というタイトルとそぐわない感じがした。馴染まない感じでした。
- ・話の内容も「神道」がいろいろな伝統文化のなかで取り上げられるならいいと思うが、1時間も「神社」の話を聴かされてはつらいところがあった。日本の伝統文化という広い視点のなかで取上げてほしいと思う。
- ・FM戸塚は地域放送だから、地元の神社仏閣などをとりあつかうことも考えてはどうか。
- ・西邑さんはいろいろ本を出されているようだが、番組での紹介は少し宣伝めいて聞えた。

一各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・西邑さんは、かつてレコード会社でCDジャケットのデザインをされたことがあり、現在は、神職や関連神社ナビゲーターをされている。今後しっかりと局としても西邑さんとの打ち合わせを取り組み、テーマ性、ターゲットを明確にして、期待に沿った番組にしていきたい。

2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について

及び、3. その他ご意見ご感想について

審議委員（B）

- ・深夜番組がこの春から大きく変わった。けっこう激しいダンスミュージックがずっと流れていてビックリした。個人的には、深夜は、ゆったりとラジオを聴きたいと思う。

審議委員（A）

- ・戸塚区は来年4月に区制80周年を迎える。エフエム戸塚も開局10周年と聞いている。折々に、一緒に盛り上げていてもらいたい。

審議委員（C）

- ・新たに番組審議委員にさせていただき、番組を聴きましたが、この経験でラジオを聴く楽しみに改めて気づいた。

—各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・開局10周年へ向かい、局として大きく飛躍を遂げていきたい。戸塚区の区制80周年をお祝いできるよう、全力で取り組んでいきたい。

■審議会は、次回の日程を確認し終了した。

次回開催日：平成30年7月19日（木）15：00～17：00